

重点に総合的な対策を展開しようとしているのか。また、市町村と連携した地域戦略の具体像について伺う。

### 3 医療・介護・福祉・生活衛生について

(1)感染症第9波では、病床逼迫や医療機関の業務負荷が深刻となり、地域医療体制の脆弱さが改めて浮き彫りになった。県はこれまでの対応をどう総括し、次の波に備えて医療提供体制を具体的にどう強化するのか。また、在宅医療や高齢者施設を含むリスク管理をどのように進めていくのか伺う。

(2)県立病院では赤字解消や人材確保の課題が続き、機能再編の必要性が議論されている。県は経営状況をどのように分析し、各病院の役割分担や再編の方向性をどう整理しているのか。また、医療圏との調整や人材確保策の具体化も含め、今後の改善方針を伺う。

(3)県内の医師・看護師不足は深刻で、特に離島・僻地では診療体制の継続が危機的になる場面もある。さらに薬剤師の確保も困難となり、調剤体制や在宅医療の支援にも影響が出ている。県は医師派遣、看護職員の勤務環境改善、薬剤師確保策を含め、離島・僻地医療を維持するためどのような取組を進めているのか伺う。

### 4 農林水産行政について

(1)製糖工場の老朽化は深刻で、操業の安定性確保や農家の営農継続のためにも再編と建て替えは避けて通れない課題である。県は「ゆがふ製糖」を含む再編の必要性をどう整理し、財政支援や国との役割分担をどのように検討しているのか。補助率のかさ上げと上限額の引上げが実現できた今、知事の決断が必要ではないか伺う。

(2)サトウキビ価格の変動は農家経営に直結し、不安定な収入構造が営農意欲の低下を招くおそれがある。県は価格下落リスクをどのように分析し、需給調整や収入減少対策をどのように講じようとしているのか。また、生産性向上や省力化の支援を通じて安定経営をどう確保するのか伺う。

(3)飼料価格の高騰が畜産農家の経営を圧迫し、地域の食料供給にも影響を及ぼしている。一方で、牛の競り価格も緩やかに回復している状況にある。県は飼料高騰をどの程度深刻に認識し、集中的支援やコスト削減対策とともに、競り価格の安定に向けた対策をどう講じようとしているのか。国の支援制度の活用や事業者支援の方向性について伺う。

### 5 SDGs・環境行政について

(1)PFAS汚染は県民の不安が大きく、早急な調査と国との連携強化が不可欠である。県は汚染の実態をどう把握し、

健康影響に関する評価をどこまで進めているのか。また、国への要請・協議状況、そして住民への情報提供の在り方について伺う。

(2)サンゴ礁の減少が進む中、自然再生やブルーカーボンといった新しい観点からの政策が求められている。県はこうした手法をどのように取り入れ、保全と環境価値の創出を進めるのか。また、研究機関や地域との連携の在り方について伺う。

(3)海洋ごみは自治体の努力だけでは限界があり、国による財政支援と制度整備が欠かせない。県は現状の課題をどう整理し、国にどのような支援を求めているのか。また、離島県としての特性を踏まえた広域的取組の推進について伺う。

## 令和6年度 文教厚生委員会 県外視察・調査 日程：令和7年1月15日(水)～17日(金)



三鷹市福祉Laboどんぐり山



リワークプラザ東京



国際連合大学



ギャンブル依存症予防回復



東京都教育委員会

## 沖縄県議会議員活動報告 令和8年3月 — 特別号 —



◎ 沖縄県議会議員

沖縄県議会 文教厚生委員会 委員  
沖縄県議会 米軍基地関係特別委員会 委員

比嘉 忍

これより令和7年、第4回(6月)、第5回(9月)、第7回(12月)の計3回の県議会定例会における一般質問及び代表質問の概要と、視察・調査についてご報告申し上げます。また、質議内容や過去の質議動画等、YouTubeにて随時配信しておりますので、是非一度ご視聴下さい。

今後とも御指導の程よろしく申し上げます。

沖縄県議会 〒900-8501 沖縄県那覇市泉崎1-2-3 (607号)  
TEL.098-866-2623 FAX.098-866-2773  
詳しくは、会派ホームページ又は、YouTube 公式チャンネル  
「沖縄自民党・無所属の会」へ。URL:@kaiha-okinawajimintou



詳しくは YouTube 動画をご覧ください。

## 令和7年第4回／6月定例会【一般質問】

1 令和6年11月21日に事業者より提出されたベルトコンベヤーの道路占用許可申請について、次のとおり答弁を求めます。

- (1)現時点での状況について。
- (2)今後の予定、見通しについて。

2 令和6年6月26日に本部港本部地区(旧塩川地区)の港湾施設使用に係る連絡会より提出された安全対策の申入れについて、次のとおり答弁を求めます。

- (1)現時点での状況について。
- (2)今後の予定、見通しについて。

3 犯罪被害者等支援条例及び支援計画について、次のとおり答弁を求めます。

- (1)市町村の制定状況及び市町村との連携について。

4 変化する国内外の諸情勢や新たな時代潮流の中であって、ライフスタイルの変化も進展しており、県民の意識や価値観は多様化しているものと考えられます。県は、令和6年に第12回県民意識調査を実施し、この4月に結果を公表しております。県民の意識や価値観の変化、行政に対するニーズの変化を把握することは、各種施策を展開する上でとても重要と考えております。そこで以下のとおり答弁を求めます。

- (1)第12回県民意識調査の内容について。
- (2)調査結果の概要について。
- (3)今回、特に物価高騰の影響が見られますが、その対応策について。

- (4)調査結果を踏まえた今後の施策展開について。

5 地域の課題解決に向けて、次のとおり答弁を求めます。

- (1)令和6年1月25日に名護市屋部支所管内地域振興会より提出された要望書について。
- (2)ジャングルアへのアクセス道路(県道)の渋滞対策の進捗状況について。
- (3)県道14号線の完全復旧の見通しについて。

## 令和7年第5回／9月定例会【一般質問】

1 県内の10代から20代を中心に乱用されていると指摘があります笑気麻酔について、以下のとおり答弁を求めます。

- (1)沖縄で広まった背景及び現状について。

2 令和6年11月21日に事業者より提出されたベルトコンベヤーの道路占用許可申請について、次のとおり答弁を求めます。

- (1)現時点での状況について。

- (2)今後の予定、見通しについて。

3 令和6年6月26日に本部港本部地区(旧塩川地区)の港湾施設使用に係る連絡会より提出されました安全対策の申入れについて、次のとおり答弁を求めます。

- (1)現時点での現状について。
- (2)今後の予定、見通しについて。

4 今年3月に策定されました県子ども計画の取組状況について。

5 昨今、インフルエンザやコロナ及び百日ぜきが蔓延してきている中、県として強気に感染症対策を講じるべきと考えるが、感染症の現況と対策、取組状況について答弁を求めます。

6 地域の課題解決に向けて、次のとおり答弁を求めます。

- (1)名護市東江海岸で進められている高潮対策事業について。
- (2)世富慶川河口付近の堆積土砂の対策について。
- (3)県道71号線(名護市大北地内)の道路改良工事について。
- (4)県道13号線(名護市豊原地内)の歩道整備事業について。
- (5)北部地域におけるマングース駆除に係る現状と今後の取組について。
- (6)伊江島空港の防災拠点や緊急医療拠点としての利活用について。



## 令和7年第7回／12月定例会【代表質問】

1 基地問題・安全保障について

(1)南西諸島周辺をめぐる中国軍機の活動増加や台湾海峡情勢の緊張など、安全保障環境が急速に変化している。こうした中で、県民生活を守るため、知事はどのような基本姿勢で国との協議や情報収集に臨み、平和外交の推



進と県民の安全・安心確保の両立を図ろうとしているのか伺う。

(2)普天間飛行場の危険性除去は県政における最重要課題の一つである。しかし、具体的な工程や国との交渉方針が県民に十分示されていないとの指摘もある。県は危険性除去に向けてどのような現実的な選択肢を持ち、どのような協議を進めようとしているのか伺う。

(3)辺野古移設問題をめぐっては、裁判所判断の積み重ねにより協議が停滞している。県は国との対話の可能性をどのように捉え、協議再開に向けた条件や代替案の検討をどのように進めているのか。また、県民の分断を避けるための発信について伺う。

2 離島・過疎地域振興について

(1)離島では輸送コストの影響で物価高騰が本島以上に深刻化し、住宅建設単価が高い水準となるなど、住民生活に直結する負担増が続いている。これまでの支援策は一定の効果があった一方で、期限や対象の限定が課題として残っている。県は離島固有の物価構造を踏まえ、公共工事における建築単価の見直しなど継続的な対策をどう講じ、地域差に応じてどのように拡充しようとしているのか伺う。

(2)離島の航路・航空路は住民生活や医療アクセスに不可欠であり、減便や欠航は深刻な影響を及ぼす。国の補助制度や規制緩和の活用も鍵となるが、県は路線維持に向け国とどのように協議を進め、安定運行に必要な支援策をどう検討しているのか。加えて、港湾・空港のインフラ機能の高度化・強靱化を今後どのように進めていく考えか、伺う。

(3)八重山地域では若者流出や出生数減少が進み、地域の持続性が問われている。雇用、教育、住宅など複数の課題が複雑に絡む中、県は人口減少をどう分析し、どの分野を